地域活動講座
# パワフルAOMORI!創造塾
第38期

地域活動講座～パワフルＡＯＭＯＲＩ！創造塾～は、持続可能な地域活動を支える人財を育成するため、活力ある地域づくりに係る講義・演習等を行うとともに、育成した人財相互及び地域活動に関わる関係者等のネットワーク形成を促進することを目的とした事業です。青森県を元気にしたいと考えている県民が塾生となり学びます。１１月１４日（土）に開催された第５回講座の様子をお知らせします。

## 発表準備

午前中は、第６回講座に向けて発表の準備を行いました。「地域の課題」「これまで行われてきたこと・自分のしてきたこと」「地域の資源・強み」「アクションプラン（具体的な行動案）」「地域がどのように変容するか」の５つの観点から、卒塾後に取り組みたい地域活動について考え、発表資料を作成しました。

１２月５日（土）に開催する最後の講座では、作成した資料をもとに「アクションプラン発表会」を行う予定です。

## 講義・演習

午後は講義・演習を行いました。講師は、一般社団法人　洗練された田舎研究所　代表理事　洗田（せんでん）　研（けん）　氏です。

洗田氏からは、「風乃まちプロジェクト」や「つむぐ外ヶ浜」など、これまでの実践事例をもとに、地域活動についてお話しいただきました。講義の中盤には屋外に出て、廃バスを活用した移動拠点図書館「うごく本バコ」でコーヒーを飲んだり、読書したりする体験を通して、活動への理解を深めました。また、「コントロール可能なアイディアづくり」をテーマに、活動の根底にある思いや、これからの取組について、具体的に分かりやすくお話しいただきました。



集合写真



第５回講座担当

一般社団法人
洗練された田舎研究所
代表理事
洗田（せんでん）　研（けん）氏

まちづくりとしてのご当地ガチャが注目され、その後、地域スーパーの復活企画、「つむぐ外ヶ浜」の企画・制作を担当。2025 年に廃バスを活用した移動拠点ブックバスを製作。生きている間は縮小社会だろうという前提のもと、楽しみながら継続できる「新しい公共」や、どのように地域を引き継ぐかを考え活動している。

# 青森県総合社会教育センター主催事業報告





資料準備



講義・演習





「うごく本バコ」体験









## 塾生の感想

・アクションプランを完成させるヒントがたくさん得られました。考えを整理するきっかけになりました。
・目指すは「縮小しながらの充実」というご発言が、とても共感できました。
・好きなことの延長線上で、無理のない範囲でやることの重要さを学びました。
・自分の好きなこと、やれることから始めたらいいのだと改めて気づきました。背伸びせず、無理なく少しずつだと思いました。
・講師の経験を通したお話がとても興味深かったです。様々な経験により、心の在り方がとても整っていると感じました。
・人口が減る中でどう楽しんで活動していくか改めて考えるきっかけとなり、とても充実した講義でした。
・データを基に現実をしっかり認識した上で、出来る対策を打っていくことが重要であると思いました。
・自分が取り組んでいることにも重なる部分が有り、とても参考になりました。しっかり時代の流れをつかみ、先を見据えた行動をしなければということを学びました。

